例会報告



創立1966年1月15日

No. 2538 例会平成 30 年 6 月 22 日 クラブアッセンブリー・会長幹事退任挨拶



17-18年度会報月間写真 お城シリーズ 6月 越前大野城③ 新井典仁

第2630地区 岐阜県

●例会日 毎週金曜日 12:30~13:30 ●例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988

大垣共立銀行 高山支店 4 F

●会 長 ●幹 事

米澤 久二 鴻野 幸泰

会報委員長

新井 典仁

<会長の時間>

本日の会長の時間は、後程の退任挨拶に替えさせていただきます。

<幹事報告>

◎国際ロータリー 日本事務局 より

ベネファクター認証状および徽章 米澤 久二 さんへ

マルチプル・ポールハリスフェロー徽章 塚本 直人 さんへ





◎高山市民憲章推進協議会より

・乗鞍岳の自然環境保全事業開催のお知らせについて

①7月6日(金) ②7月12(木) ③7月23日(月) ほおのき平バスターミナル 8時30分 合 解散 16時35分 作業場所 乗鞍岳 畳平

<受贈誌>

岐阜サンリバーRC(第40回インターアクト年次大会報告書)

<出席報告>

| 区分 | 出席 | Make-Up | 出席者数 | 会員数 | 出席率 |
|-----|-----|---------|------|-----|--------|
| 前々回 | 29名 | 4名 | 33名 | 41名 | 80.49% |
| 本日 | 33名 | _ | 33名 | 41名 | 80.49% |

<本日のプログラム> クラブアッセンブリー

会報委員長 新井 典仁

会報委員は私と、副委員長が田邊淳さ ん、委員が折茂謙一さんの三名でした。 基本方針としましては、①各原稿の提

出をスムーズにする②活動の記録撮影③SNS の 活用を模索する でした。1年間の活動としましては原稿提出の催促や例会等の記録 撮影、ラインの推奨を行ってまいりました。1年間、有難うござい ました。

雑誌・広報委員長 塚本 直人

今年度の雑誌広報委員会は基本方 針を①「ロータリーの友」を、記事紹 介により身近なものにすることと、② ロータリークラブの活動を地域社会 に広報することの二本柱で活動しま した。例年通り、毎月第一例会での雑



誌の紹介は欠かさず実施できました。副委員長の小森さんの句が俳 壇で掲載されることが多く嬉しかったです。 記事の紹介の華となり ました。最高位での掲載もありました。

残念なことは目標の一つに挙げていた「ロータリーの友」への投 稿が採用されなかったことです。話題と投稿回数が今一つだったの かもしれません。次年度の委員長に期待します。

意識して新聞社等へのプレスリリースは心がけました。交換留学 生のノエミさんや萱垣さんの記事、雪のイベント等の記事もマスコ ミに取り上げていただき、少しだけ地域に高山西ロータリークラブ の紹介ができたと考えます。一年間ありがとうございました。

出席・プログラム委員長 山下 直哉

出席・プログラム委員会の最終報告を いたします。基本方針として各委員会と 連携し、会員のためになるプログラムの 開催をサポートする。これにつきまして は 各委員長さんに任せきりになってし まいましたが、全てのプログラムが問題



なく消化されました。各委員長さんありがとうございました。

もう一つ出席率の向上を目指すということで活動をしておりま したが、80%以上が10回、85%以上が15回、90%以上が 9回、95%以上が5回と飛騨地方の他のクラブより出席率は高か ったので、まずまずだったのではないでしょうか。以上です1年間 ご協力ありがとうございました。

ロータリー情報委員長 斎藤 章

ロータリー情報委員会は新入会員の オリエンテーションを仕事としており ます。副委員長に古橋 直彦さん、委員 に田中 武さんの3人構成で、会長経験 者の持ち上がりであります。



今年度始めに大前さんの入会があり、通常であれば3ヶ月を目処 としてオリエンテーションを行うものですが、当初の予算金額から 考えてもう一人位の入会を考えて日延べして来ました。上半期の終 わりになって、いくら何でもと考えて計画しましたが、大前さんが インフルエンザに罹り延期。下半期の頭で開催いたしました。2月 には、中林さんが入会され、皆様の予定があわず、今年度ぎりぎり の昨日に開催しました。当初の予算オーバーにて、理事会の許可も 頂いて無事終わりました。次年度も会員増強に皆様の力を頂いて、 盛会になることを希望致します。

ロータリー:変化をもたらす

環境保全委員長 遠藤 隆弘

今期は担当例会に青木愛税務署長様をお迎えし講話をいただき大変好評でした。反省点としては今一度環境保全の意味合いを考えてそれに関するイベント等を他の委員会とのコラボレーションでもいいので行ってもよかったので



はないかと思いました。来期の委員長さんよろしくお願いします。



国際奉仕委員長 下屋 勝比古 副委員長には、留学生カウンセラーの 伊藤 松寿さん。委員には、同じくカ

伊藤 松寿さん。委員には、同じくカウンセラーの向井 公規さんと、今年度は台北への活躍がなかった榎坂 純一さん、娘の杏花さんが豪州より無事に帰国された萱垣 敬慈さんでした。

今年一年間、何とか無事に留学生が過ごしていただくために、クラブの皆さんの絶大な協力をいただきノエミの成長をみまもっていたただきました。特にホストファミリーをしていただいた山下さん、田近さん、萱垣さんのご家庭にはご迷惑をおかけし、安定した生活を送っていたようで本当に感謝しかありません。いよいよ帰国の時が近づいてきました。あとは学園祭と市役所への表敬訪問が残るのみとなりました。

彼女の帰国は6月28日です。朝早いですが、高山市役所を4時 15分に出発してセントレアに向かい、9時45分AG737便で す。見送りをお願いします。

あと、友好クラブである台北東海RCの周年記念開催を意識しながら友好クラブとしてお祝いや周年事業への参加計画を探っていこうと思いましたが実現できませんでしたので、次年度以降は是非台北との交流計画を意識していただきたいと思います。

本年1年間、最大事業「交換留学生受け入れ」を何とか無事に成功させることができ感謝申し上げます。

ロータリー財団委員長 田近 毅

- ・ロータリー財団地区補助金小委員会 副 委員長堀部様より例会で補助金について 説明を受けた。
- ・補助金申請を計画したが、提出までに至らず。
- ・ロータリー財団寄付

ポール・リスフェロー 田中 正躬、山下 直哉、 萱垣 敬慈、 遠藤 隆仏 ポール・リスフェローマルチプル 岡田 贊三、塚本 直人、田近 毅 ベネファクター 米澤 久二 以上報告します



米山奨学委員長 平 義孝

副委員長は阪下六代さんです。 基本方針は 米山奨学事業について 会員の理解を求め米山奨学事業に対 する支援に協力する。

上期には米山奨学事業に理解を求めるため、2630地区委員長の村瀬

様に卓話をお願いし米山奨学事業について詳しく説明していただきました。またロータリーの友6月号にはよねやまだよりとして米山奨学事業50年のあゆみとして掲載されています。

奨学金普通寄付は上期 3,000 円×39 名=117,000 円、下期 3,000 円×40名=120,000 円の計237,000 円を送金させていただきました。 特別寄付は塚本さんと平の2名で行いました。

会長幹事退任挨拶

幹事 鴻野 幸泰

各役員・理事の方々そして 各委員長委員の皆様方には 1 年間それぞれに例会、活動に 真剣に取り組んでいただき誠 にありがとうございました。 米澤会長とは、入会当初から 大変親切にしていただき、そ して仲良くしていただきまし



た。このような米澤会長のもとで幹事を1年間務めさせていただきました。人生の中で1年間米澤会長とロータリー活動を出来た事、そしてこのような機会を与えて下さった高山西ロータリークラブ会員の皆様に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



会長 米澤 久二

一年間 ありがとうございました。

昨年の7月からのクラブの目標を全員の創意と工夫で「わくわくするロータリー活動を」と考えて活動して参りました。クラブの活動をより活性化させるには、新しいことに挑戦することが大切だと思い、皆で考え、知恵を出し合って活動していこうと目標設定しました。これはRI会長のテーマ変化をもたらすメイクアデファレントにつながるものだと思いました。

実は、今だから話せますが、その当時テーマだけ考えていただけで後は何も、任期中に何をするのか考えていませんでした。ガバナー公式訪問の時、ガバナーから高山西クラブは何をやるの?と聞かれて「さて、ワクワクしたいだけですが……」と鴻野幹事の方を見ると……下を向いているし。ガバナーはあきれた顔をしていました。当初「ヒヤヒヤするロータリー活動」なんて心配もありましたが、とにかくやってみようと思っていました。

私は各委員会に活動を任し、そして「新しいことに挑戦してください」と言っていただけにすぎません。気をくだいたのは全員の皆さんに挑戦していただく、ことでした。結果的には「わくわくするロータリー活動を」少しは実現できたのではないか、と思います。また持ち出し例会や家族例会多く奥様はじめご家族の皆様がたくさん参加していただきました。本当にありがとうございました。

嬉しかったのは会員の皆様が積極的に自らロータリー活動へ参加していただいたとことです。例会で参加=テイク パート イン役割を担う、というお話をしましたが、まさにいろんな役割を担っていただきました。その結果高山西ロータリークラブの足腰が強くなったと思います。

ロータリー:変化をもたらす

例会報告

会長エレクトになった時から毎日毎日連絡を取り合いました。この一年間は本当に鴻野幹事の奮闘のおかげさまでした。

なお最後になりましたが、小森さんと挟土さんのお二方が叙勲を 受けられたことはクラブにとって大変名誉なことだったと思いま す。偉大な先輩を持てたことは誇りです。

まだまだ、やり残したことはたくさんありますが、これからも会員の皆様が意欲を持ってロータリークラブの活動に参加されると思っております。今年度の活動が門前年度の「創意と工夫」につながると思います。本当に会員の皆様 一年間ありがとうございました。

<ニコニコボックス>

●米澤 久二さん、鴻野 幸泰さん

もう一年経ちました。会員の皆様にはお力添えいただき本当にありがとうございました。

●門前 庄次郎さん、田中 正躬さん

米澤会長・鴻野幹事、一年間ご苦労様でした。「わくわくするロータリー」の方針のもと、色々な取り組みをされ楽しい一年間であり、次期会長・幹事としても勉強させていただきました。有難うございました。

●小森 丈一さん、平 義孝さん

米澤会長が今年目標にした「わくわくするロータリー活動」はノエミや萱垣杏花さんの活動もあり、見事達成されました。活気ある一年でした。今後もこの勢いが続いていくことを願っています。一年間ご苦労様でした。

●挟土 貞吉さん

本年度の米澤久二会長、鴻野幸泰幹事丸に選考委員長として乗船でき楽しくあっという間の一年でした。振り返って本年度は例会や委員会活動に新鮮味があり充実した運営に私は『わくわく』出席でき、また時々「めでた」の指名もあり心に残る本当に良き一年でした。理事役員の皆さんご苦労様でした。加えてこの春は私事でも「夢、ときめき、愛」を感じる最高に幸せで心に残る年でありました。皆様ありがとうございました。なお、来る7月8日(日)新旧会長幹事慰労激励親睦ゴルフコンペと懇親会の欠席を前もってこの場でお詫びしニコニコ出します。また昨日は国島市長に安部メッセージ『社会を明るくする運動』を届けてきました。

●田近 毅さん、堺 和信さん

米澤会長・鴻野幹事、一年間ご苦労様でした。素晴らしい会運営でした。

●内田 幸洋さん、遠藤 隆弘さん

米澤会長・鴻野幹事、一年間ご苦労様でした。ワクワクしたロータ リーでした。ありがとうございました。

●垣内 秀文さん、井上 正さん

米澤会長・鴻野幹事、一年間お疲れさまでした。楽しい一年間、正 にワクワクするロータリー例会ばかりでした。ありがとうございま した。

●塚本 直人さん

米澤会長・鴻野幹事、一年間お世話になりました。通常の例会以外にたくさんの楽しいイベントがあり、印象に残るロータリー年度になりました。充実した活動を経験することができ感謝いたします。ありがとうございました。お疲れさまです。

●斎藤 章さん

- ①米澤・鴻野丸ご苦労様でした。盛り沢山の一年間でした。ゆっくりした休養を楽しんで下さい。
- ②中林さんの新入会オリエンテーションができました。ギリギリで間に合い何とか責を果たしました。ありがとうございました。

●古橋 直彦さん

①米澤会長・鴻野幹事、いつ年間お疲れさまでした。

②昨日開催のロータリー情報委員会をドタキャンし、斎藤委員長さんはじめ出席の皆様にご迷惑をおかけいたしました事深くお詫びいたします。

●髙桑 光節さん

5月の結婚記念日にいただきましたグリーンホテルのペアランチ 券、明日久しぶりに家内が高山にやってきますので明日のランチに 使わせていただきます。1か月半遅れとなりましたが、家内と二人 の食事会を楽しませていただきます。

●大前 克秀さん

全国古民家再生協会の月刊誌「ジャパトラ」を配布させていただきました。読んでいただければ幸いです。

●住田 泰典さん

米澤会長・鴻野幹事、一年間お世話になりました。ありがとうございました。そしてニコニコBOXにたくさんのご喜捨ありがとうございました。感謝感謝です。

●岡田 贄三さん、平 義孝さん、内田 幸祥さん、田中 武さん、 古橋 直彦さん、遠藤 隆弘さん、下屋 勝比古さん、新井 典仁さん 山下 直哉さん、住田 泰典さん、黒木 正人さん、松川 英明さん 今日は今年度最終例会です。そしてノエミの日本での留学生活の最 後の週です。この一年間ノエミの留学生活を支えた皆さん、お疲れ さまでした。







